

# ARM Twin Trip

Model:SS2016

ユーザーマニュアル

**ARM products**

# ARM Twin Trip SS2016について

ARM Twin Trip SS2016は、SSラリーを楽しむために専用設計されたトリップメーターです。SSラリーに出場するために必要最小限の機能について、ARM products及び様々なコ・ドライバーの経験を元に絞込み、機能及び部品を極力制限することで、シンプルな操作及び低価格な専用トリップメーターとして作り上げました。

「最も使いやすく、最も手頃なラリー用トリップメーター」を目指して製作された本機器と共に、皆様のラリー出場を支えていきたいと思えます。

## 主な機能

- 2系統のトリップメーターを標準装備。SSラリーでの使用を前提として、メイントリップは10m単位で表示。またサブトリップについては10m/ 1 m表示の選択が可能ですので、より詳細な距離計測も可能です。
- 現在時刻を表示します。
- SSタイム計測のために特化されたストップウォッチを標準装備。計測結果は30ステージ分保持されます。
- 前進・停止・後退の切替がスイッチ操作で簡単に行うことができます。
- 距離の補正が可能です。補正係数は0.0001～2.9999までとなります。
- 車速パルスの設定が可能です。設定可能パルス：2・4・8・16・24
- 表示の明るさを3段階で設定が可能です。

※青の設定値については、設定変更後に本体メモリーに記憶されますので、電源OFF後に再起

動した際に、直前の設定が反映されます。

※補正係数も保持されますので、ラリー競技スタート前に、必ず補正係数を1.0000にリセットしてください。

## 取り付けの前に

- この商品はDC12V車両専用です。それ以外の電圧（24V車等）への車両には装着することはできません。
- 運転操作等の妨げになるような場所や各種法規に合わない箇所への取り付けは行わず、取り付けの際には確実な固定を行ってください。
- 高温の恐れがある場所や、水がかかる恐れがある場所への取り付けは行わないでください。
- 機器及び接続に伴う配線は、テープ・タイラップ等でまとめ、短絡・切断されないように確実に固定してください。
- 本機器の分解・改造等は行わないでください。本機器は精密機器のため、分解等を行った場合、正常に動作しなくなります。

# 商品名称

ARM Twin Trip SS2016（型名：ARMT PSS2016） ver1.0

## 仕様

- 電源電圧 : DC10V~DC15V
- 消費電流 : 最大約 1 A
- 外部入力系統 : 2系統（スイッチ別売り）
- 周辺温度 : -10℃ ～ 50℃
- 本体寸法 : W65.5 x H50 x D150（mm）※本体ケースのみの寸法で、Dはフラッシュ時部を含む。

## 内容物

- 本体
- 取扱説明書（本書）
- 保証書

## 車両との接続

注意：車両電源に接続する際は、電源と本機器の間にヒューズを必ず挿入してください。

### 【配線の色】

<必ず接続するもの>	赤：+12V 黒：GND（車両アース） 桃：車速信号線
<外部スイッチ使用時>	緑：メイントリップクリア（下段白ボタン） 白：STAGE（赤ボタン）

### 【接続について】

- GND接続は車両ボディーに確実に接触する部分に行ってください。特に塗装された部分に接続する場合は、あらかじめ塗装を確実に除去して、接触不良等にならないようにご注意ください。
- 外部スイッチを使用する場合、スイッチはモーメンタリータイプ（押している間だけONになる）を使用し、緑または白の同色2本をスイッチの両端に接続してください。

## 各部について



上段表示：時計＞サブトリップメーター  
>

ステージタイムを表示可能です。

す。

下段表示：メイントリップを表示します。

△ボタン：サブトリップメータークリア・数値

の加算等を行います。

▽ボタン：メイントリップメータークリア・数値の減算等を行います。

STAGEボタン：ステージモード及び距離補正機能呼び出します。

FUNCボタン：上段表示の切替及び各種設定呼び出します。

F N Rスイッチ：進行方向の切替を行います。 F：前進 N：停止 R：後退

電源スイッチ：本体下部のスライドスイッチでON/OFF。

# 表示モード

上段表示は起動時は時計モードですが、FUNCボタンを押すことにより

**時計>サブトリップメーター>ステージタイム>時計（以降繰り返し）**

の順で切り替えることが可能です。

## 1. 時計

現在時刻を表示します。現在時刻は電源OFF時にも保持されますが、日差 $\pm 2$ 秒以内程度の誤差を含みます。

## 2. サブトリップメーター

メイントリップメーター（下段）とは異なるサブトリップメーターを表示します。サブトリップメーター表示時に $\Delta$ で距離のリセットが可能です。また、STAGEボタン（赤）によりステージモードを起動（ステージスタート）時にも距離はリセットされますので、ステージスタートからの距離（TOTAL）計測としても使用可能です。なお、サブトリップメーターのみ1mまたは10m表示の選択が可能です。

## 3. ステージタイム履歴

ステージモードにより記録されたステージタイム（所要時間）は、30ステージ分を記録します。但し電源OFF時にはリセットされますので、ご注意ください。

ステージタイム履歴表示は、上段がタイム、下段がステージ番号（SS:01等）となります。

# トリップメーター基本動作

## 1. 進行方向

進行方向の切り替えは上段表示左にあるFNRスイッチで切り替えます。

F：前進 N：停止 R：後退

## 2. 距離リセット

距離のリセットは△▽で行います。△（サブトリップ）▽（メイントリップ）はそれぞれ表示時にのみリセット可能です。

# 各種設定

## 1. 時刻

1. 表示モードを「時計」にしてから、△ボタンを長押しします。
2. 点滅部分の数値を△▽ボタンで加減算することが可能です。点滅の移動はFUNCボタンを押して行います。
3. 基準時刻が設定した時刻になったら、STAGEボタンを押してください。これで時刻の設定は完了です。

※時刻は電源OFF時にも保持されますが、基準時刻とのズレが発生しますので、定期的に設定を行ってください。

## 2. 照度（LED）

LED照度の設定は、FUNCボタンを長押ししてください。上段表示がLEDに変更しますので、照度（数値0～2）を設定します。照度の増減は△▽で行います。設定が完了したら、FUNCボタンを短押ししてください。パルス数設定に切り替わります。

## 3. パルス数設定（PULS）

パルス数の設定は照度設定後にFUNCボタンを短押しして行います。上段表示がPULSの状態、パルス数（2・4・8・16・24）を設定します。数値の増減は△▽で行います。設定が完了したら、FUNCボタンを短押ししてください。サブトリップの距離単位設定に切り替わります。

## 4. サブトリップ距離単位設定（Unit）

サブトリップ距離単位の設定はパルス数設定後にFUNCボタンを短押しして行います。上段表示がUnitの状態、単位1または10（m）を設定します。単位の選択は△▽で行いま

す。設定が完了したら、FUNCボタンを短押ししてください。各種設定モードは終了し、直前の表示モードに戻ります。

## 距離の補正

距離に対しての補正を行います。補正値は以下の式で予め算出します。また補正値は電源OFF時にも内部メモリーに保存されます。

$$\text{補正値 (C)} = \text{ARM表示距離} \div \text{ROADBOOK基準距離}$$

※補正値計算の際のARM表示距離計測は、あらかじめ補正値をリセット（5-2参照）をしてから行ってください。

### 1.補正値設定方法

1. STAGEボタンを長押しします。
2. 上段に補正値（C1.0000）が表示されます。また、変更可能桁が点滅します。
3. 数値の増減は△▽、桁の移動はFUNCボタン短押しで行います。
4. 補正値の設定が終了したら、STAGEボタンを短押しして終了します。

### 2.補正値リセット

1. STAGEボタンを長押しします。
2. 補正値が表示された状態で再度STAGEボタンを長押しします。以上で補正値は1.000にリセットされます。

# ステージモード

ステージモードは、SSラリーに特化したストップウォッチです。また、一時的に30ステージ分のタイムを保持します。**※電源OFF時はリセットされますのでご注意ください。**

## 使用方法

1. スタートラインに停止した後にSTAGEボタンを短押します。
2. 次の分00秒までのカウントダウンが開始されます。
3. カウントダウンが0になった時点でストップウォッチがスタートします。
4. ステージフィニッシュライン通過時点でSTAGEボタンを短押します。
5. ステージタイムがホールドされますので、確認後にSTAGEボタンまたは△ボタンを短押します。
6. フィニッシュライン通過時刻が表示されますので、確認後にSTAGEボタンまたは△ボタンを短押します。なお、STAGEボタンを押した場合は、直前の表示モード、△ボタンを押した場合は、表示モードは「時計」でステージモードが終了します。

## 付随機能

- スタート時、カウントダウン中でも車両が動き出した時点でストップウォッチは自動でスタートします。
- スタートから5秒経過時点で上段表示は自動でサブトリップ（スタートからの積算距離）に切り替わります。
- 距離のクリアについては、以下のタイミングでそれぞれ自動で行われます。
  - ❖ スタート時のSTAGEボタン：メイン及びサブトリップメータークリア
  - ❖ フィニッシュ時のSTAGEボタン：メイントリップメーターのみクリア



## アフターサービス及び製品保証

1. 製品には保証書が同梱されています。この保証書は発送日が製造元により記載された時点で有効となります。お客様情報を保証書内所定欄にご記入いただき、大切に保管してください。保証書の再発行はいたしませんので、紛失・汚損には十分お気をつけください。
2. 保証期間は保証書に記載された”発送日”より6ヶ月以内となります。
3. 製品の修理について
  - 1) 保証期間内において、保証書に記載の無料保証規定に基づき無償修理を実施いたします。ただし、同規定における無料修理に該当しない場合は、保証期間内においても有料修理となります。
  - 2) 保証期間外において、製品が修理可能な状態の場合のみ有料にて修理を実施いたします。
  - 3) 製品の修理について、お客様から製造元への製品の発送時に発生する送料及び製品取付・取り外し等の工賃等はおお客様自身のご負担とさせていただきます。修理完了後に製造元からお客様への発送時に発生する送料は製造元が負担いたします。
  - 4) 修理の際に、製品が製造元に到着後に修理が不可能な状態になった場合、送料については上記3)の内容を適用いたします。
4. その他のアフターサービスについて
  - 1) 製品を取付する車輛等の情報については、製造元では提供はいたしません。

## 製造元・お問い合わせ先

### ARM products

代表 入夏 高志

住所：茨城県つくば市倉掛1211 サンライフ1211B-105

電話：090-3682-4017

URL: <http://www.rallymonitor.com>

Email: [info@rallymonitor.com](mailto:info@rallymonitor.com)